

『Mind Charging』

第 190 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 1 月 18 日

アルベール・カミュの名言



**All great deeds and all great thoughts
have a ridiculous beginning.**

**Great works are often born on a street corner
or in a restaurant's revolving door.**

偉大な行動や思想は、ばかばかしいきっかけで生まれる。

街角やレストランの回転ドアから、名作は生まれるのだ。

思いがけないところに自分の人生を変えるほどの大きな『きっかけ(チャンス)』が隠れているというメッセージだと受け止めました。ネット社会と言われる現代において、スマホの中にほとんどの情報は入っていると思います。しかし、少しだけ周りを見渡してみてください。もしかしたら最高のきっかけがあなたに向かって手招きをしているかもしれません。交通事故などの回避のためにも、自分の閃きや大発見のためにも“歩きスマホ”はやめましょう。人生を充実させるためにアンテナを高めつつ、エネルギーに動くためにも視野を広くしていきたいものですね。(編集委員：入試広報室 鈴木)

アルベール・カミュ(Albert Camus、フランス語:、1913年11月7日 - 1960年1月4日)は、フランスの小説家、劇作家、哲学者。フランス領アルジェリア出身。第二次世界大戦中に刊行された小説『異邦人』、エッセイ『シーシュポスの神話』などで「不条理」の哲学を打ち出して注目され、戦後はレジスタンスにおける戦闘的なジャーナリストとして活躍した。また『カリギュラ』『誤解』などを上演し、劇作家としても活動した。戦後に発表した小説『ペスト』はベストセラーとなり、エッセイ『反抗的人間(フランス語版、英語版)』において左翼全体主義を批判し、反響を呼んだ。小説『転落』発表の翌年、1957年、史上2番目の若さでノーベル文学賞を受賞した。(Wikipedia 参照)